

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)12月11日調査時点

【水温】 12.0~16.6℃。平年並みで推移。

【プランクトン】
県内顕著な発生はありません。

【栄養塩量】
桑名地区、白子で十分量、其他地区で全体的に少なくなってきたおり、今一色台場、桃取、答志上手で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -20cm ~ +16cm で推移。

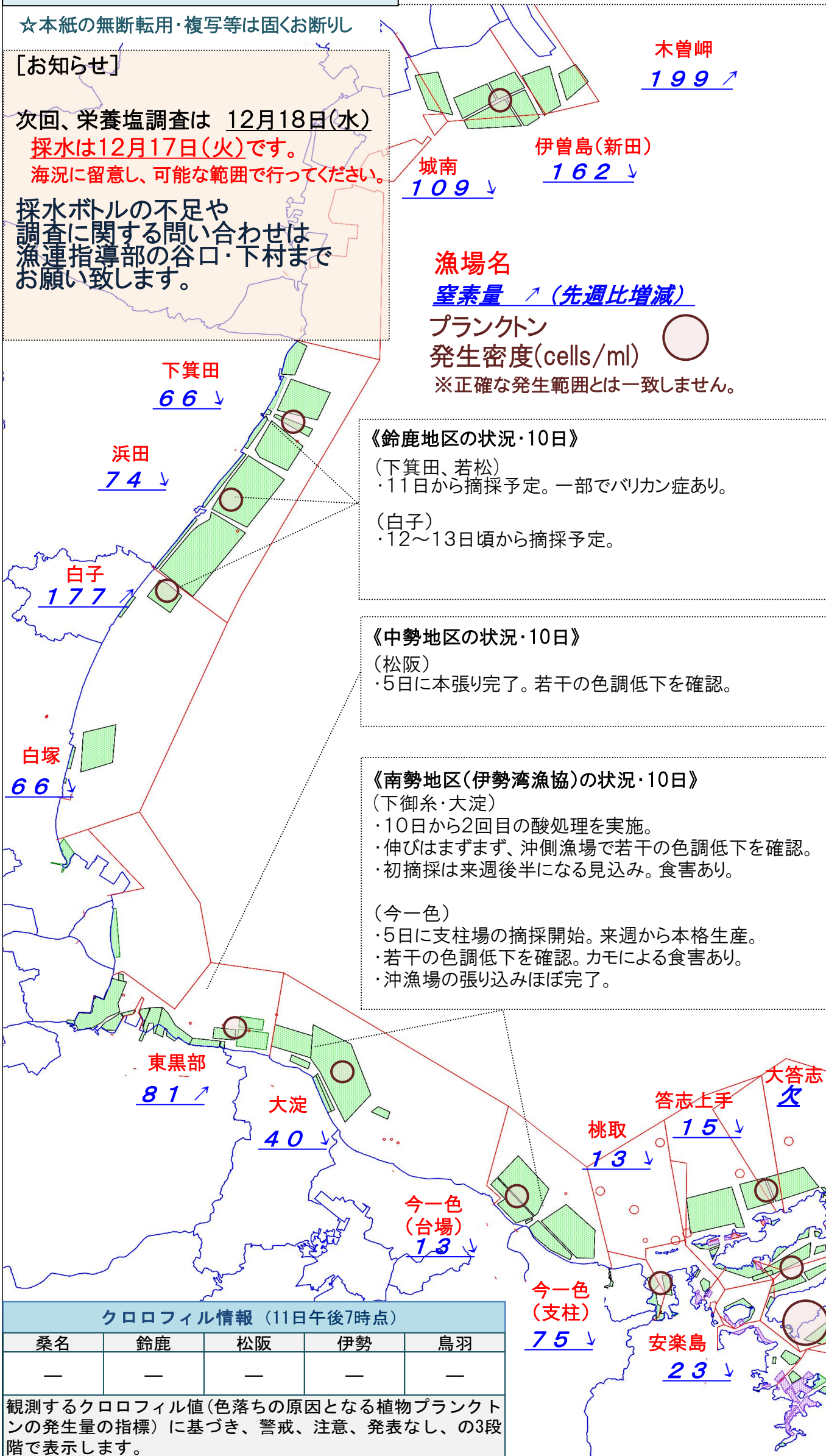
★情報収集、普及活動、試験分析担当
<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 12月18日(水)
採水は12月17日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や
調査に関する問い合わせは
漁連指導部の谷口・下村まで
お願い致します。



《桑名地区の状況・10日》

(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・秋芽網は当初予定より伸びが鈍く、摘採は来週後半になる見込み。食害あり。
・冷凍網は9日から出庫作業中。12日までに完了予定。

海況、注意点等

今一色支柱漁場で初摘採。
下箕田、若松で11日
白子で12日から摘採予定。

5日に今一色支柱漁場で初摘採が行われました。同漁場では昨年、一昨年と生育不良に悩まされるも今期は悲願の生産となりました。また鈴鹿地区では初摘採間もなく。一方、桑名秋芽ではカモ、魚類による食害が激しくなっており、当初予定より初摘採は遅れる見込みです。

中南勢~鳥羽漁場で栄養塩減少、継続。一部地区では色調低下を確認。

三重県内では11月下旬よりまともな降雨がほとんどない状態です。栄養塩量は桑名、鈴鹿を除き先週から引き続き低調で、一部漁場では色調低下が進んでいます。この先の気象予報では、前回既報のとおり、安定した気圧配置が続くため太平洋側での降雨は少ない予想で、さらなる色調低下が懸念されます。今週から来週にかけて初摘採をむかえる産地では日々の色調変化に注意し、今後の海況によっては摘採の前倒し等も視野に操業計画を立てて下さい。

雨祈願。

《鈴鹿地区の状況・10日》

(下箕田、若松)
・11日から摘採予定。一部でバリカン症あり。
(白子)
・12~13日頃から摘採予定。

《中勢地区の状況・10日》

(松阪)
・5日に本張り完了。若干の色調低下を確認。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・10日》

(下御糸・大淀)
・10日から2回目の酸処理を実施。
・伸びはまずまず、沖側漁場で若干の色調低下を確認。
・初摘採は来週後半になる見込み。食害あり。
(今一色)
・5日に支柱場の摘採開始。来週から本格生産。
・若干の色調低下を確認。カモによる食害あり。
・沖漁場の張り込みほぼ完了。

《鳥羽地区の状況・11日》

(桃取)
・冷凍網で若干の色調低下、伸びは鈍い。
・13日に酸処理予定。
・初摘採は20日以降となる見込み。
(答志)
・11日までに張り込み完了予定。
・若干の色調低下、伸びはまずまず。
・ロープ等に付着している珪藻の色は悪くない。
(菅島)
・11日までに裏漁場の張り込み完了予定。
・表漁場では若干の色調低下、伸びは鈍い。

クロロフィル情報 (11日午後7時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
—	—	—	—	—

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。